平成２６年度　事業報告書

１　概　況

平成５年１１月のグランドオープン以来２１年余り、富士市文化会館ロゼシアターは、富士市民の文化芸術活動の拠点としての役割を果たすとともに、静岡県東部地区の舞台芸術をはじめとする文化芸術振興の牽引役として精励してまいりました。

また、開館以来当文化会館をご利用になったお客様は、本年３月末までに累計９７９万人余りとなり、当財団が企画・主催した自主事業公演（広報事業を除く）は、９００本に迫っております。

平成２６年度は、当財団が新たな指定管理期間５年間の指定管理者として富士市より指定を受けた最初の年度に当たり、消費税が８％に移行する中、利用料の大幅な改正や、市が実施する小ホール舞台関連機器類の改修工事、並びに空調設備など施設内の環境を司る中央監視盤の更新など、財団の施設管理運営への影響が大きな年度でありました。

施設の維持管理につきましては、ご利用いただくお客様方に心地よい環境を提供するため、長期的な維持管理を視野に入れるとともに、突発的な修繕にも対応できるよう努めました。

周期保守業務では、空調設備の根幹をなす冷温水発生機のオーバーホール、消防法に基づく消防設備の整備、法令を遵守した大・中ホールの舞台照明設備の整備などを実施し、４ヶ月間に亘る小ホールの改修工事には、万全な協力体制を取りました。

また近年、経年劣化により傷みが激しかった中ホール客席の座席座面の約半数を、緊急の修繕として実施しました。

施設運用面では、利用料金の改正や小ホールの改修工事など、お客様にとってのご不便を解消するため、利便性に考慮したサービスの向上に努めるとともに、お客様の安全安心を確保するため、実践的な防災訓練などを実施いたしました。

また、会館の管理・運営についての意見や提言をいただく懇話会を、７月と１月に開催しました。

自主事業につきましては、広報事業を含め３７事業を計画しましたが、鑑賞事業１６事業の内、満席公演となったのは、「南こうせつプロデュース・ロゼフォークプラザ２０１５」などの３公演のみで、チケットが完売となった「早く起きた朝は・・」は、公演直前に出演者が入院したため中止となり、また、「由紀さおり」、「ポール・モーリア」のコンサートや、「松竹大歌舞伎」、「ピーターズレヴュー」などは、計画当初の集客数に至りませんでした。

当財団は、今後も富士市民をはじめとする地域住民の皆様の文化芸術活動をサポートするとともに、地域社会に密着した自主事業の展開を図ってまいります。

2　管理運営事業

富士市から受託した富士市文化会館の施設設備の維持管理及び運営につきましては、お客様方の安全安心を第一に快適な施設環境を提供し、質の高いサービスを心掛け、効率的な運営と効果的な管理に努めました。

また、行政改革の一環として市が設置した市内全施設を対象に、条例・規則等の一部改正があり、当文化会館の利用料金も改正され、ホールにおいては平均１７％の減額となる一方、展示室等は３０％の増額になるなど、ご利用になる施設によってお客様のご負担に差が生じる事態となりました。

なお、消費税の改正については、短期間での料金改定は、お客様にご不便をかけるとの市の判断により、３％分を市に負担していただきました。

その他、７月と１月には、管理運営等に関しての意見や提言をいただく懇話会を開催し、静岡県東部地区の文化芸術を牽引する会館に相応しい、環境整備に努めました。

（１）施設の維持管理

周期保守点検業務では、熱源機器整備での吸収式冷温水発生機の分解整備、舞台照明設備での大ホールの負荷コンセントの交換、中ホールのケーブルの一部交換、消防設備での館内消火栓ホースの全交換や自動火災報知設備の中継盤整備、館内ガレリアの１階部分の照明のＬＥＤ化など、１０件を実施しました。

その他、市の工事として実施された小ホール改修、中央監視盤の更新工事には、財団として全面的なバックアップ体制を敷きました。

また、経年劣化により傷みが進んでいた中ホール客席の座席座面の内、半数以上の３８５席を、緊急措置として修繕いたしました。

なお、法定点検及び修繕業務等で特に日数を必要とするものについては、貸館等の通常業務に支障の無いよう、閑散期である８月及び２月の４日間を臨時休館日として集中的に実施しました。

（２）施設の利用状況

入場人員数は、４ヶ月間に亘った小ホールの改修工事による減や、年度当初の貸館事業の不調により、ホールの入場人員数は２２万３千人余りで前年度より３万７千人ほど減少したほか、展示室は前年度より１万３千人あまりの減少を数え、平成２６年度の年間利用者総数は４１万６千人余と、前年度から５万人ほど減少いたしました。

また、利用率については３．５％の減となりましたが、利用料金収入は、当初の予算額を８％ほど上回りました。

（３）施設の安全対策

施設利用者の安全対策については、修繕業務の中で誘導灯のバッテリー交換、ガス漏れ感知器の修繕、大ホールのオストメイトトイレの扉の修繕などを行いました。

また、災害時や緊急時に備えるため次の訓練を実施しました。

平成２６年　４月２５日　早朝情報伝達訓練
平成２６年　６月１０日　消防訓練（避難・通報・初期消火訓練）
平成２６年　９月　１日　総合防災訓練（危険個所の点検・炊出訓練等）
平成２７年　２月２３日～２５日　普通救命講習（ＡＥＤ）

その他、２月１０日に当文化会館と中央公園を会場にした、静岡県東部消防長会と富士市消防本部が主催する東部地区消防大規模災害対応合同訓練が行われ、委託職員を含む財団職員も参加しました。

平成26年度施設利用状況

区分 / 施設	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用率 前年度	利用可能回数 (C)	利用回数 (D) 午前	利用回数 (D) 午後	利用回数 (D) 夜間	回転率 (D／C)	回転率 前年度	入場人員(人) H26年度	入場人員(人) 前年度
大ホール	313	152	48.6%	58.3%	935	123	129	103	38.0%	49.8%	107,292	127,908
中ホール	275	198	72.0%	71.2%	821	163	172	142	58.1%	60.9%	80,676	77,310
小ホール	205	159	77.6%	80.1%	609	114	128	105	57.0%	60.2%	36,002	56,495
小 計	793	509	64.2%	69.8%	2,365	400	429	350	49.9%	56.9%	223,970	261,713
展示室A	340	221	65.0%	72.4%	1,028	204	216	208	61.1%	68.4%	24,991	28,746
展示室B	340	200	58.8%	66.2%	1,028	180	192	188	54.5%	62.4%	22,121	26,453
特別展示室	340	222	65.3%	70.3%	1,028	204	212	205	60.4%	66.4%	23,713	28,655
小 計	1,020	643	63.0%	69.6%	3,084	588	620	601	58.7%	65.7%	70,825	83,854
第1練習室	340	321	94.4%	92.1%	1,008	220	166	277	65.8%	69.0%	13,210	14,073
第2練習室	340	262	77.1%	81.8%	1,012	196	138	182	51.0%	54.9%	8,229	8,153
リハーサル室	340	334	98.2%	96.5%	1,010	200	246	315	75.3%	72.8%	19,760	18,592
小 計	1,020	917	89.9%	90.1%	3,030	616	550	774	64.0%	65.6%	41,199	40,818
第1会議室	340	300	88.2%	91.5%	1,018	223	268	133	61.3%	65.3%	20,040	19,249
第2会議室	340	262	77.1%	83.5%	1,018	169	222	118	50.0%	55.2%	16,172	15,592
第3会議室	340	308	90.6%	92.1%	1,018	241	268	181	67.8%	68.3%	14,143	14,008
第4会議室	340	259	76.2%	78.5%	1,018	191	197	128	50.7%	52.6%	7,017	7,437
特別会議室	340	130	38.2%	39.1%	1,018	72	81	81	23.0%	23.6%	1,417	1,805
小 計	1,700	1,259	74.1%	76.9%	5,090	896	1,036	641	50.6%	53.0%	58,789	58,091
若竹の間	334	138	41.3%	43.8%	999	108	98	50	25.6%	27.8%	2,171	2,430
寒竹の間	334	98	29.3%	34.4%	999	73	60	43	17.6%	23.0%	1,629	1,978
呉竹の間	334	124	37.1%	37.8%	999	81	94	52	22.7%	24.4%	1,817	2,009
茶室	334	76	22.8%	24.7%	999	49	56	38	14.3%	17.4%	1,116	1,350
小 計	1,336	436	32.6%	35.2%	3,996	311	308	183	20.1%	23.1%	6,733	7,767
レセプションホール	331	140	42.3%	43.4%	985	88	122	79	29.3%	29.4%	14,635	14,299
合 計	6,200	3,904	63.0%	66.5%	18,550	2,899	3,065	2,628	46.3%	50.3%	416,151	466,542

3　自主事業

平成２６年度は、富士市文化会館ロゼシアターの指定管理者として新たな期間の１年目を迎えた年でした。ロゼシアターは開館から２１年が経過し、富士市の文化情報の発信地として、市民の間にも定着した感があります。しかし、この間、ロゼシアターを取り巻く環境にも、様々な変化が見られました。文化に関する制度や政策に関する変遷においては、前述の指定管理者制度導入や公益法人制度改革、また、劇場・音楽堂等の活性化に関する法律（劇場法）の施行など、人々のくらしと文化を結ぶ仕組みづくりや、環境整備が進められました。富士市においても平成２５年度に、富士市文化振興基本計画が策定され、文化によるまちづくりの将来像が示されました。こうした背景をふまえ、新たな指定管理期間の始まりを契機に、中長期的な視野をも含めた事業の計画、「普及」「育成」「創作」等それぞれの目的に応じた事業の実施、情報の発信に努めました。

（１）事業内容

普及事業

市民に気軽に芸術文化を鑑賞していただくことを目的として６事業を実施しました。特に「ふじ少年少女芸術劇場 小・中学生招待コンサート」や、市内小学校の体育館で開催する「小学校学校コンサート」など、次代を担う若年層へ向けた取り組みは、音楽文化の普及のみならず、公共の場でのマナーや鑑賞能力の養成を意図し行いました。この他、普段見ることのできない舞台裏の見学ツアー「ホール探検隊」や、「ロゼ富士山こども将棋大会」を実施しました。３回目となるこども将棋大会には、市外からも多数の参加をいただいており、将棋の人気の高さが伺えます。

育成事業

地域の演奏家、作家等、人材を育成することを目的とする事業として６事業実施しました。毎年、春夏に開催するこどもコンサートは、地元の演奏家とともに企画、制作を行うもので、回を重ねるごとに内容が充実しています。今年で１３回目を迎えた「新進アーティスト作品展」は、今年も多くの応募があり、若い感性による力作が一同に会しました。特に高校生部門への応募が増えており、注目の高さが伺えます。一方、開館時より継続している「新人音楽家のための演奏会」は、出演者が昨年度の半数となり、今後、参加しやすい企画となるよう検討してまいります。

創作事業

平成１０年度の「新曽我物語～名残りの小袖」以来、継続している市民ミュージカル。今回は、ワークショップとして、ミュージカルを構成する“歌”、“ダンス”、“芝居”という３つの要素を基礎から学び、約５カ月をかけミュージカルの楽しさを体験しました。また美術、衣装、メイクなどのスタッフも市民が担う体制が確立し、内容の濃い創作事業となりました。

交流事業

交流事業は、他の団体や機関との間で、連携や相互協力を行い実施するものです。「スタンプラリー」は、富士こども劇場、富士芸術村、ミューズフルートアンサンブル等、地域で活動する団体に協力いただき実施しました。

母国ポーランドを中心に国際的に活躍する「プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団」の演奏会では、地元で活動される池田仁美氏を共演者として迎え、国際交流を実現しました。

「おでかけミュージカル」及び「おでかけクラシック」は、日頃なかなかロゼシアターまで足を運べない市民の方を対象に、市内のまちづくりセンターや福祉施設などに出向き出張公演を行い、地域との交流を深めるものです。平成２６年度は、それぞれ２会場ずつ開催し述べ３８０人が鑑賞しました。

鑑賞事業

国内外の優れた音楽、古典芸能、ポピュラーなど、多彩な事業を展開しました。

クラシックでは、「アリス＝紗良・オットリサイタル」、「篠崎史紀リサイタル」、「新日本フィルハーモニー交響楽団ニューイヤーコンサート」を実施しました。

古典芸能では恒例となりました「松竹大歌舞伎」のほか「ふじ寄席落語会」を行いました。「ふじ寄席」では、柳家花緑、林家たい平の両師匠よる一般向け公演と同時に、たい平師匠による「親子で楽しむ落語会」を実施し、好評を博しました。

この他「劇団四季ミュージカル」、「いっこく堂 ミラクルボイスＳＨＯＷ」、「由紀さおりコンサート」など、幅広いジャンルにわたり様々な公演を開催しました。

「ふじ寄席落語会」、「ロゼフォークプラザ」など、恒例となった公演で完売を果たしたものがあった反面、「ANRI LIVE TOUR 2014」、「ピーターズレビュー」、「ポール・モーリア ラブ・サウンズ・コンサート」など、全体として低調な結果となりました。

１０月２９日に開催を予定していた「はやく起きた朝は・・・オン・ステージ in 静岡」は、チケット発売当初より高い人気で、早い時期に完売となりましたが、出演者急病のため、急きょ中止となりました。

協力事業

富士市における芸術文化の普及を目指す団体を支援する目的の協力事業では、「ロゼピアノコンクール2015」を開催しました。

また、毎年全国で開催される「ショパン国際ピアノコンクール in ASIA」の静岡地区大会は、４回目の開催となりました。

広報事業

自主事業公演の情報をさらに効果的に地域に発信していくため、「文化情報誌ロゼ」、「ロゼナビ」を発行し、広報の推進を図りました。

「文化情報誌ロゼは、職員自らが取材・編集を通してアーティストの魅力を伝えるとともに、事業公演の内容や見所を解説するなど、紙面の充実を図り、市民に向け芸術文化情報の提供に努めました。

このほか、自主事業の公演情報を広く周知するため、県東部を中心に新聞折込の「ロゼナビ」を年４回発行しました。

(2) 事業実施状況

＜普及事業＞

No.	事　業　名	日　程	会　場	入場料（円）
1	歌舞伎への誘い 「又五郎親子襲名の魅力」	5月21日（水）	中ホール	整理券
2	ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート	6月30日（月）	大ホール 2 回	招待
3	ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート	7月3日（木）	大ホール 2 回	招待
4	ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊	8月8日（金） 9日（土）	大ホール 3 回	無料 （応募者）
5	ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート	10月7日（火） ～17日（金）	小学校体育館 全9校13公演	無料 （児童）
6	ロゼ富士山こども将棋大会	1月12日（月）	展示室 和室	無料

＜育成事業＞

No.	事　業　名	日　程	会　場	入場料（円）
7	ロゼこどもスプリングコンサート	4月5日（土）	中ホール	均一　500
8	ロゼこどもサマーフェスティバル 夏休みこどもアート展	7月31日（木） ～8月9日（土）	ガレリア	無料
9	ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート	8月6日（水）	中ホール	均一　500
10	青島広志の楽しくクラシック３	2月13日（金）	小ホール	均一　2,000
11	新進アーティスト作品展Vol. 13 －Art　Generation　２０１５－	2月28日（土） ～3月8日（日）	展示室	無料
12	新人音楽家による演奏会	3月5日（木）	小ホール	均一　1,000

＜創作事業＞

No.	事　業　名	日　程	会　場	入場料（円）
13	ミュージカルワークショップ The　Musical　Time　2014	9月28日（日）	中ホール	無料

＜普及事業＞

内　　容	入場者数（人）
松竹大歌舞伎公演を控え、歌舞伎の基礎知識や公演の見所などを映像を交え、わかりやすく解説するレクチャー講演を開催しました。 講師には、歌舞伎に関する数々の著書を持ち、財団芸術委員である演劇評論家の水落潔氏を迎えました。	177
財団の普及事業の柱として、優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、富士市内の中学２年生を対象に招待コンサートを開催しました。指揮者の梅田氏の楽器紹介や生演奏が、音楽をより身近なものとして感じることができたようです。演奏は、新日本フィルハーモニー交響楽団。	1回目 1,328 2回目 1,269
前年度は大雨警報発令によりやむなく中止となった同事業。前年度の反省を踏まえ、当年度は公文協の公演中止保険に加入し、不測の事態に備えました。（中学生招待も同様）当日は、天候にもめぐまれ無事開催することができました。演奏は静岡交響楽団。	1回目 1,130 2回目 1,506
地域の小学生と保護者を対象に、舞台設備を中心とした劇場の機能について、「探検」スタイルで紹介。照明機材や音響装置なども、実際に操作を体験しました。昨年度に引き続き、２日間、３回の実施。	1回目 13 2回目 10 3回目 10
富士市内２７校の全小学校を３年間かけて訪問し、各校の体育館において出前コンサートを開催しました。３年目となる本年は、「ジョイフルブラス」による演奏とパフォーマンスで、児童たちに音楽に触れる機会とそのすばらしさを提供しました。	4,481
日本将棋連盟吉原支部、棋愛家、また地元で将棋駒の製作に取り組む「富士駒の会」等の地域の方々の支援、協力を得ながら運営。参加者も市内外から多くの子どもたちが参加してくれています。	参加者 61 （来場者200）

＜育成事業＞

内　　容	入場者数（人）
未就学児を入場可能とした公演で、今回で４回目を迎えました。様々な楽器演奏や歌、リトミックなど、未就学児でも飽きずに楽しめる構成で、親子で音楽を楽しむ機会を提供しました。	557
サマーフェスティバル企画であるスタンプラリーに参加した子どもたちの描いた図画を展示。ガレリアでの展示ということもあり、多くの来館者が、子どもたちの作品を楽しんでいました。	－
富士クラシック協会に所属する地域で活躍する音楽家が出演し、毎年開催している子供向けのコンサート。未就学児の子どもでも、飽きずに集中して楽しめるよう趣向をこらしたステージとなりました。	1回目 455 2回目 274
テレビ番組「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などでもお馴染みの青島広志氏が、地域で活躍する演奏家を交え、クラシック音楽を楽しくわかりやすく解説。地元演奏家の技量の向上を図りました。	273
静岡県内の１８歳～３５歳の美術家を目指す若者を対象に１３回目となる公募展を開催しました。今後の活動が期待される若者に、発表の場と作家同志の交流の機会を提供することを目的として開催され、高校生の部でも力作が出品されました。	790
地元出身の若手音楽家に活動の場を提供し、音楽家を育成することを目的として、新人音楽家による演奏会を開催しました。今回の出演者は５組にとどまりましたが、今後、出演者の確保とあわせ、参加しやすい企画となるよう、検討していきます。	117

＜創作事業＞

内　　容	入場者数（人）
創作事業として取り組みを続ける市民ミュージカル。近年では、美術やメイク、振り付け等、作品つくりの大部分を市民で賄えるようになりました。	1回目 589 2回目 579

＜交流事業＞

No.	事　業　名	日　程	会　場	入場料（円）
14	ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー	7月30日（水）	館内	無料
15	おでかけクラシック	12月3日(水)	駿河荘 みぎわ園	無料
16	プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団	1月16日（金）	小ホール	一般3,000円 学生1,000円
17	おでかけミュージカル 「Ｂｉｒｔｈｄａｙ」	3月28日（土） 3月29日（日）	フィランセ 大淵まちづくりセンター	無料

＜鑑賞事業＞

No.	事　業　名	日　程	会　場	入場料（円）
18	アリス＝紗良・オット ピアノリサイタル	6月14日（土）	中ホール	1階席 4,000 2階席 3,500 学 生 1,000
19	松竹大歌舞伎 中村又五郎・歌昇襲名披露	7月16日（水）	中ホール ２回公演	1等席 7,000 2等席 6,000 学 生 1,000
20	ANRI LIVE TOUR 2014 SURF&TEARS	7月18日（金）	大ホール	均一 6,000
21	ふじ寄席 親子で楽しむ落語会 柳家花緑・林家たい平　二人会	8月16日（土）	中ホール	大 人 1,000 中学生以下 500 1階席 4,000 2階席 3,500 学 生 1,000
22	劇団四季ミュージカル	8月30日（土）	大ホール	S席 8,000 A席 6,000 B席 3,000
23	ピーターズレヴュー	9月4日（木）	中ホール	1階席 6,000 2階席 5,000
24	上妻宏光 ”Standard Songs” Tour 2014	9月12日（金）	中ホール	均 一 4,200 学 生 1,000
25	ポール・モーリア ラブ・サウンズ・コンサート	10月6日（月）	大ホール	均一 6,000
26	いっこく堂　ミラクルボイスＳＨＯＷ	10月18日（土）	中ホール	均一 3,500 学生 1,000

＜交流事業＞

内　　容	入場者数（人）
ロゼこどもサマーフェスティバルの事業のひとつ。地域で活躍する文化団体等に協力いただき、スタンプラリーにあわせ、工作、音楽、読み聞かせなど、様々な体験をしました。	406
地域にお住まいで日頃ロゼシアターまでなかなか足を運べない方々のため、音楽をお届けする出張コンサート。新企画として立ち上げた初回は、富士市を拠点に演奏活動を行うフルート奏者の川島祐子さんと、静岡市在住のハープ奏者斉藤充子さんにご出演いただきました。	駿河荘　50 みぎわ園　100
ロゼピアノコンクール２０１４において富士ニュース社賞を受賞したピアニスト池田仁美さんとプリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団が、シューマンのピアノ五重奏曲を演奏しました。	114
地域社会とのコミュニケーションを深め、日頃、文化に触れ合う機会の少ない方々にミュージカルを通じて、地域への貢献、世代を越えた楽しみの提供に寄与することを目的として、市内福祉施設において開催しました。	フィランセ　120 大淵　110

＜鑑賞事業＞

内　　容	入場者数（人）
日本人の母とドイツ人の父を持つ女性ピアニスト。現在ドイツに拠点を置き、国際的に活躍しています。今回、来日公演では、ベートーヴェン、バッハ、リストと多彩なプログラムを披露しました。	483
中村又五郎、歌昇の親子ダブル襲名となりましたが、昨年の猿之助襲名ほどの勢いには届かず、集客は芳しくありませんでした。近年の傾向として、平日２回公演の場合、昼公演へ集客が集中してしまうようです。	昼の部　429 夜の部　270
「キャッツ・アイ」「悲しみがとまらない」等、数々のヒット曲を持つ杏里のコンサートでしたが、近隣ホールでの同時期での開催などが打撃となり、集客は振るいませんでした。	575
柳家花緑、林家たい平を迎えてのふじ寄席。今回は初めての試みとして、小さなお子さんでも楽しめる「親子で楽しむ落語会」を併催しました。「親子で楽しむ～」は、テレビ番組笑点でもお馴染みの林家たい平師匠が、落語をわかりやすく紹介。落語入門企画として好評を得ました。また一般向け公演は、たい平師匠に加え、花緑師匠が、会場を沸かせました。	367 424
毎年好評の四季公演。今回は四季の代表作のひとつともいえる「ジーザス・クライスト＝スーパースター」を上演。満席とはならないものの、多くの来場者を迎えました。	1,192
前半は、歌とダンスでお楽しみいただくピーターのレビューショー。後半は、舞台女優として、またシャンソン歌手として名をはせた越路吹雪の半生を、歌を織り交ぜながら、ピーター（池畑慎之介）と水谷八重子が演じる舞台作品。	1回目　208 2回目　194
独自の世界観でファンの心を掴む上妻宏光。津軽民謡からピアソラまで、幅広いジャンルの音楽を卓越したテクニックで堪能させてくれました。	375
往年のポール・モーリアサウンドのコンサートとあって期待を寄せましたが、集客に苦戦しました。また当日東海地方を通過した台風２０号により周辺の交通事情が大きな影響を受け、来館できない購入者も一定数いらっしゃいました。台風等自然災害の発生への対応、安全確保、情報発信等、さらに検討する必要を痛感しました。	728
テレビ等で認知度も高いことから、低年齢層も視野に入れ週末の２回公演としましたが、集客が伸び悩みました。Eテレの子ども向け番組に出演中の谷本賢一郎さんを特別ゲストに迎えましたが、販売に繋がる大きな動きをつくりだすまでには至りませんでした。広報、情報発信の面で課題が残りました。	1回目　411 2回目　317

No.	事　　業　　名	日　　程	会　　場	入場料（円）
27	はやく起きた朝は・・・in　静岡	10月29日（水）	中ホール	中止
28	ロゼ・アフタヌーンコンサート 篠崎史紀ヴァイオリンリサイタル	11月11日（火）	小ホール	均一 4,000
29	嘉門達夫　トーク＆ライブ	11月24日 （月・祝）	中ホール	1階席 3,500 2階席 3,000 学 生 1,000
30	由紀さおり デビュー４５周年記念コンサート	12月4日（木）	大ホール	均一 6,000
31	新日本フィルハーモニー交響楽団	1月14日（水）	大ホール	一般 6,000 学生 1,000
32	ロゼフォークプラザ	2月22日（日）	大ホール	均一 6,000
33	ふじ寄席　桂歌丸　三遊亭円楽	3月3日（火）	中ホール	1階席 4,500 2階席 3,800 学 生 1,000

＜協力事業＞

No.	事　　業　　名	日　　程	会　　場	入場料（円）
34	ショパン国際ピアノコンクールinASIA	10月19日(日)	中ホール	無料
35	ロゼ・ピアノコンクール２０１５ 予選・本選	3月15日（日） 3月27日（金）	小ホール 中ホール	無料

＜広報事業＞

No.	事　　業　　名	日　　程	仕　　様
36	文化情報誌ロゼ発行　夏号vol.88	6月18日(水)	A4　4色　9,000部
	秋号vol.89	9月18日(木)	
	冬号vol.90	12月18日(木)	
	春号vol.91	3月18日(水)	
37	ロゼナビ　第２７号	5月29日(木)	タブロイド　4色　285,000部
	第２８号	8月28日(木)	
	第２９号	1月8日(木)	
	第３０号	3月12日(木)	

内　　容	入場者数（人）
人気タレント３人による日曜朝の番組をステージ公演として構成したもの。チケットは発売後まもなく完売に至るも、公演日直前出演者のひとりである磯野貴理子さんの急病により、やむなく中止となりました。	中止
近年要望が増えつつある昼間の公演について開催しました。ある種試験的な試みであった企画でしたが集客結果としては十分な実績を残すことができたといえます。ただし今回の場合、偶発的な要因が、販売促進に繋がったこともあり、次年度についても引き続き求められるジャンル、内容、料金設定等、検討していきます。	302
家族連れの集客を期待し、スーパーや病院など市民生活に密着した店舗や施設などにもチラシ配布等、広報に手を尽くしましたが、結果を出すには至りませんでした。広報戦略の連続性、多面的な展開が、十分でなかったと反省が残ります。	213
近年ピンクマルティーニとのコラボレーション「１９６９」が海外で高い評価を受けたことが大きな話題となりましたが、富士公演は、広報宣伝が思うように集客に結び付かず苦しみました。主な対象となるお客様の年齢層が高い場合は、週末の昼公演に設定したほうが良かったと思われます。	729
ロゼシアターではおなじみの新日本フィルハーモニー交響楽団によるニューイヤーコンサートを開催。指揮者は小林研一郎、ソリストに千住真理子を迎え、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲、ドボルザークの交響曲「新世界」を演奏しました。	1,147
南こうせつプロデュースとなって４回目、今回は海援隊をゲストに迎えました。発売当初から好評で、完売をもって当日を迎えることができました。音楽ばかりでなく、トークでも楽しいステージで、盛り上がりをみせました。	1,562
テレビ番組「笑点」でもお馴染み桂歌丸、三遊亭円楽両師匠による落語会を開催しました。寄席の人気を二分する両師匠だけに、満席となった会場は、笑いの渦に包まれました。	678

＜協力事業＞

内　　容	入場者数（人）
ピアノ演奏者・鑑賞者にとって関心の高い街として全国に向けて発信することを目的として開催しました。	146
協力事業として行ってきた本事業は、今回で１８回目を迎えました。参加者は、県内をはじめ全国から応募があり、生徒から一般まで幅広い層の方々に日頃の研鑽の成果とピアノ演奏の向上を目的として実施しました。	予選　150 本選　200

＜広報事業＞

内　　容
内容：　ピーターインタビュー他
内容：　由紀さおりインタビュー他
内容：　武田鉄矢インタビュー他
内容：　１９６６カルテットインタビュー他
内容：平成26年度自主事業案内（劇団四季ミュージカル　他）
内容：平成26年度自主事業案内（新日本フィル　他）
内容：平成26年度自主事業案内（佐渡裕指揮＆ＰＡＣ　他）
内容：平成26年度自主事業案内（May. J 他）

4　処務の概要

（1）会議に関する事項

①　理事会

・平成２６年度理事会

決議があったものとみなされた日：平成２６年4月１日（火）

決議があったものとみなされた事項の内容：

第１号議案　公益財団法人富士市文化振興財団役員の選任について

・平成２６年度第１回定時理事会

日時：平成２６年５月１６日（金）午後１時３０分から

会場：富士市文化会館　第３会議室

内容：富士市文化振興財団理事総数９名のうち７名の出席を得て開催し、次の議案を審議の後、全て可決及び了承されました。

第２号議案　平成２５年度公益財団法人富士市文化振興財団事業報告について

第３号議案　平成２５年度公益財団法人富士市文化振興財団決算報告について

第４号議案　平成２６年度公益財団法人富士市文化振興財団定時評議員会の開催について

承認事項　　平成２６年度常務理事の賞与の承認について

・平成２６年度第１回臨時理事会

日時：平成２６年１１月２８日（金）午後１時３０分から

会場：富士市文化会館　第４会議室

内容：富士市文化振興財団理事総数９名のうち８名の出席を得て開催し、次の議案を審議の後、全て可決及び了承されました。

第５号議案　公益財団法人富士市文化振興財団職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程制定について

第６号議案　公益財団法人富士市文化振興財団就業規則の一部を改正する規則制定について

報告事項　理事長、副理事長、常務理事の職務の執行状況の報告について

平成２６年度事業中間報告、決算中間報告について

・平成２６年度第２回定時理事会

日時：平成２７年３月１８日（水）午後１時３０分から

会場：富士市文化会館　第４会議室

内容：富士市文化振興財団理事総数９名のうち７名の出席を得て開催し、次の議案を審議の後、全て可決及び了承されました。

第７号議案　公益財団法人富士市文化振興財団事務局長の選任について

第８号議案　公益財団法人富士市文化振興財団職員の給与等に関する規程の一部を改正する規程制定について

第９号議案　公益財団法人富士市文化振興財団職員の退職手当に関する規程の一部を改正する規程制定について

第 10 号議案　平成２７年度公益財団法人富士市文化振興財団事業計画について

第 11 号議案　平成２７年度公益財団法人富士市文化振興財団収支予算について

第 12 号議案　公益財団法人富士市文化振興財団平成２６年度臨時評議員会の開催について

報告事項　理事長、副理事長、常務理事の職務の執行状況の報告について

臨時職員等の給与、勤務時間及び休暇に関する取扱要領の改正について

② 評議員会

・平成２６年度定時評議員会

日時：平成２６年５月３０日（金）午後１時２５分から

会場：富士市文化会館　第４会議室

内容：富士市文化振興財団評議員総数１０名のうち８名の出席を得て開催し、次の議案を審議の後、全て可決及び了承されました。

報告事項　　平成２５年度事業報告について

第１号議案　平成２５年度公益財団法人富士市文化振興財団決算報告について

・平成２６年度臨時評議員会

日時：平成２７年３月２６日（木）午後１時３０分から

会場：富士市文化会館　第４会議室

内容：富士市文化振興財団評議員総数１０名のうち８名の出席を得て開催し、次の議案を審議の後、全て可決及び了承されました。

報告事項　　平成２７年度公益財団法人富士市文化振興財団事業計画について

平成２７年度公益財団法人富士市文化振興財団収支予算について

第２号議案　公益財団法人富士市文化振興財団評議員の選任について

③　芸術委員会

・平成２６年度第１回芸術委員会

日時：平成２６年６月２５日（水）午後１時３０分から

会場：富士市文化会館　特別会議室

内容：（１）平成２５年度自主事業実施報告について

（２）平成２６年度自主事業説明について

（３）平成２７年度自主事業方針説明について

・平成２６年度第２回芸術委員会

日時：平成２６年９月３０日（火）午後１時２０分から

会場：富士市文化会館　特別会議室

内容：（１）平成２７年度自主事業計画（案）について

（２）許可、認可及び承認に関する事項

平成２６年度中の許可、認可及び承認に関する事項は無し

（３）契約に関する事項

①委託業務

NO	委　託　業　務	委　　託　　内　　容	実施回数
1	設備運転保守業務・警備・建築物環境衛生管理業務	会館設備運転保守管理業務（休館日を除く毎日）、建築物環境衛生管理（空気環境測定等）、会館内外の巡視・巡回、会館内の出入管理、会館内関係者駐車場の入出庫等	毎　日
2	舞台設備操作業務	舞台設備等の操作・仕込み、外部から持ち込む機材の搬入搬出の立合い、舞台設備等の撤去・復元作業、舞台付属設備備品、消耗品類の整備および管理	毎　日
3	清掃業務	会館（約１８，４００㎡）、敷地（約７，２００㎡）の日常清掃、（休館日を除く毎日）定期清掃	毎　日
4	舞台機構設備保守点検業務	舞台床機構保守点検、制御機器保守点検、吊物保守点検	２回／年
5	空調用自動制御装置保守点検業務	空調用自動制御機器の保守点検	通　年
6	舞台照明設備保守点検業務	舞台照明用負荷設備、調光装置の保守点検	３回／年
7	消防設備保守点検業務	自動火災報知設備・防排煙設備・ガス漏れ警報設備・誘導灯設備・消火器・避難器具・スプリンクラー消火設備・屋内消火栓設備・ハロゲン化物消火設備・非常放送設備・蓄電池設備の保守点検	２回／年
8	舞台音響設備保守点検業務	舞台音響用調整卓、効果機器、スピーカー・マイク等の保守点検（大・中･小ホール）	１回／年
9	熱源機器保守点検業務	冷温水発生機３台、蒸気ボイラーの保守点検	通　年
10	エレベータ設備保守点検業務	車椅子兼用エレベータ１台、乗用エレベータ１台、荷物用エレベータ１台の保守点検	1回／月
11	臨時舞台設備操作業務	繁忙期の臨時舞台操作増員	単年度
12	植物維持管理業務	会館敷地内緑地及び和室庭園の維持管理剪定、施肥、病害虫防除	通　年
13	自家用電気工作物保守点検	館内電気設備の保全及び保守点検	通年
14	自家発電設備点検業務	消防法による防火設備法定点検（外観、機能点検及び総合点検）	２回／年

NO	委　託　業　務	委　　託　　内　　容	実施回数
15	機械警備業務	会館内に設置された監視制御機器（センサー）により、防犯、火災の異常情報を専用回線を使用して警備会社の管制センターに送信し、警備員が緊急時に備える	毎　日
16	廃棄物搬出処理業務	廃棄物処理	毎　日
17	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（スタインウェイ）の保守点検	2回／年
18	特殊建築物定期点検	特殊建築物の法定点検	1回／年
19	弱電機器設備保守点検業務	駐車場管制設備、表示設備の保守点検、電気時計設備、ローカル放送設備の保守点検	1回／年
20	防火シャッター設備点検	防火シャッター３５台の保守点検	1回／年
21	健康診断	財団勤務者を対象とした健康診断	1回／年
22	空調設備機器保守点検業務	各ホール映写室、調光盤室等１５台のパッケージ保守点検	1回／年
23	給排水設備ポンプ群保守点検業務	揚水ポンプ４台、給湯用ラインポンプ４台、加圧ポンプ４台等の保守点検	1回／年
24	レセプションホール音響設備保守点検業務	レセプションホール音響調整卓、スピーカー、マイク等の保守点検	1回／年
25	館内カメラ保守点検	館内管理用・運営用カメラ、モニターの保守点検	1回／年
26	給湯器設備保守点検	ガス給湯器の保守点検	1回／年
27	財団職員採用問題業務	新規職員採用に伴う試験問題作成	単年度
28	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（ヤマハ）の保守点検	2回／年
29	ボイラー等のばい煙測定業務	冷温水発生機３台、蒸気ボイラー１台のばい煙測定	2回／年
30	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（カワイ）の保守点検	2回／年
31	自動ドア保守点検業務	玄関出入口自動ドア１台の保守点検	4回／年
32	ＰＢＸ保守点検	構内電話交換機（ＰＢＸ）の保守点検	1回／年

②周期委託(「①委託業務」以外に周期的に必要とされる委託業務)

NO	委託業務	委託内容
1	熱源機器整備	吸収式冷温水機分解整備
2	舞台照明設備整備	大・中ホール舞台照明設備 (大ホール負荷設備コンセント整備等)
3	舞台音響設備整備	移動スピーカ及びスピーカコンセント整備
4	電気設備整備	受変電設備・発電機整備
5	消防設備整備	消火栓ホース・自火報設備中継盤整備
6	空調設備整備	空調自動制御機器整備
7	館内照明設備整備	1階ガレリア通路等LED照明交換業務
8	電気設備整備	高圧電気設備機器整備
9	舞台機構設備整備	舞台吊物基盤整備
10	展示室整備	展示可動パネル保守点検

（４）寄附金に関する事項

寄附年月日	寄附者	申込金額	領収金額
平成26年 9月19日	ふじさん JAZZFESTA 実行委員会	30,000 円	30,000 円

（５）借入金に関する事項

平成２６年度中の借入金は無し

（６）静岡県知事の指示に関する事項

平成２６年度中の指示は無し